3号様式の1

排出量削減計画書

		☒ 新規 ☐ 変更					
(宛先) 京都府知事		令和 7年 6月 13日					
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府京都市南区吉祥院九条町18		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社吉田製作所 代表取締役吉田修一 電話075 - 691 - 9965					
主たる業種	機械工具製造業	細分類番号	2 6 6 4				
事業者の区分	☒ 産業部門 ☐ 業務部門 ☐ 運輸部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択						
計画期間	R7年4月 ~ R10年3月						
基本方針	令和4~6年度を基準に令和9年度の温室効果ガス排出量を4%以上削減する						
計画を推進するための体制	生産部門、営業部門、技術部門の代表者が集まり、2か月に1回の頻度で、省エネルギー委員会を実施する						
削減率							
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (R4~R6)年度	第1年度 (R7)年度	第2年度 (R8)年度	第3年度 (R9)年度	3年平均増減率 (基準年度比)	
	事業活動に伴う排出の量	123.3 トン	114.0 トン	114.0 トン	114.0 トン	-7.6 パーセント	
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量						
	評価の対象となる排出の量	118.8 トン	114.0 トン	114.0 トン	114.0 トン	-4.1 パーセント	
	年度ごとの増減率(基準年度比)		-4.0 %	-4.0 %	-4.0 %		
目標の根拠	高効率証明機器への置き換え、省エネルギー性能に優れた工作機械の導入、その他既存設備の手製管理を行うことで、目標達成を目指す。						
具体的な取組及び措置の内容	1年目	高効率照明機器(自動調光制御機能※を有するLED)への置き換えを行う					
	2年目	省エネルギー性能に優れた研削盤を導入する					
	3年目	省エネルギー性能に優れたマシニングセンタを導入する					
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	DX化によるペーパーレス化、製造工程の見直しによる製造ロス削減を推進する						
特記事項							

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。

注 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。

注 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。